

平成29年度  
事業計画書及び収支予算書



**CULSPO**  
MATSUYAMA CULTURE & SPORTS

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団



# 目 次

平成29年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画・・・・・・・・	1
平成29年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算・・・・・・・・	17
平成29年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 資金調達及び設備投資の見込みについて・・・・・・・・	23

# 平成29年度 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

## 1 事業概要

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団は、これまで文化・スポーツの振興事業、拠点施設運営事業から培った経験・知識・技術を活かし、創造性豊かで健全な市民生活の形成と、潤いと活力にあふれた地域社会の発展に寄与してきました。今後も一層の創意工夫を重ね、尽力してまいります。なお、平成29年度は、公共施設の第3期指定管理を受けて4年目であり、次期指定管理受託に向けてさらなる成果が求められる大事な一年となります。

まず、文化振興事業では、一昨年度好評を博した NHK交響楽団メンバーによる金管五重奏団の再演をはじめ、24回目となる「市民ミュージカル」、小学生が様々な業種を体験することができる「キッズジョブまつやま」、次世代への継承を目的とした「伝統文化こども伝承事業」などに教室事業を含め計43事業の実施により、市民が様々な文化に気軽に触れることのできる場を創出します。

続いて、スポーツ振興事業では、毎年著名なトップアスリートを招いて多数の市民が楽しみにしていただいている「市民スポーツフェスタ」、全国規模の大会に成長した「道後温泉卓球大会」、施設の特徴を活かしアウトドア初心者のために実施する「野活Deはじめてのキャンプ」などの教室事業を含め、計59事業を実施し、市民が楽しくスポーツに接する機会を提供します。

次に、埋蔵文化財保存・普及啓発事業では、松山市立埋蔵文化財センター内の松山市考古館が公開承認施設に認定されることを記念した特別展「こだいの顔～分銅形土製品の笑顔は～」を開催するほか、市民に地元の歴史について学んでいただく場として、講座「まつやまの歴史を学ぼう」などでの啓発をはじめ、公民館や学校等への出前講座、発掘調査研究事業など計11事業を実施するとともに、考古館、情報館の運営を通じて発掘で得られた郷土の歴史を広く市民に普及します。

さらに、拠点施設運営事業では、これまで指定管理者として蓄えたノウハウを最大限に発揮して、安全で魅力あふれる施設づくりを行うとともに、既存施設においても適切な管理運営に取り組み、市民の多様なニーズを的確に捉えた公益事業を展開します。

また、収益事業では、今後もホール・会議室等について、従来の公益目的以外の貸与にも柔軟に対応し、利便性を図るとともに、駐車場、売店の運営を引き続き行います。

## 2 事業体系

### 公益目的事業1 (43事業) (定款 第4条第1項第1号事業及び第4号事業)

多様な感性や創造力を高める機会や様々な学習機会を提供し、市民が生活に潤いや豊かさを感じることができる環境の実現に努める。

### 公益目的事業2 (59事業) (定款 第4条第1項第2号事業及び第4号事業)

トップアスリートのプレーを直接見る感動、仲間と共に汗を流して感じる充実感や達成感など、市民がスポーツを通じて生活に生きがいや喜びを感じることができる環境の実現に努める。

### 公益目的事業3 (11事業) (定款 第4条第1項第3号事業及び第4号事業)

貴重な埋蔵文化財を後世に伝えるため、土地開発等に際し発掘調査を行い、出土した遺物の保存等を行う。

### 収益事業 (4事業) (定款 第4条第2項第1号事業及び第2号事業)

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店の適正な運営に努める。

### 3 公益目的事業別事業計画

#### 公益目的事業1【文化振興事業】

(定款第4条第1項第1号事業)  
文化振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること  
(定款第4条第1項第4号事業)  
松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

#### ① 公演事業

市民が文化に接し、体感し、魅力を広める機会を提供するために、文化拠点施設であるホール等を活用する自主公演などのイベントを始め、地域住民が主体となって地域文化を紹介する機会を提供し、これを市民が等しく享受できる事業を実施する。

内 容	開催時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b>	
「星の音楽会」幼児と楽しむクラシックコンサート 未就学児とその保護者を対象にピアノやヴァイオリン・ソプラノなどのクラシック演奏者によるミニコンサートを開催する。	6月・12月
第24回市民ミュージカル「リトルマーメイド」 出演者及びボランティアスタッフを市民から広く公募し、専門家の演技や歌唱指導によりミュージカル公演を行う。	7月
<b>新</b> ポップ&ボイスまつやま 地元ミュージシャンを集めて多様な音楽ジャンルの音楽会を開催し、幅広い世代の方々に音楽の楽しさを届ける。	11月
市民文化フェスタ 文化団体の演技披露を中心に、市民の誰もが気軽に参加できるイベントを開催する。(コーラス・舞踊等発表外)	3月
コスモシアター上映事業 子どもに人気のあるキャラクターや星座等を題材にした番組など様々なデジタル映像・プラネタリウム番組を上映する。	通年
<b>松山市民会館</b>	
Dance Battle in Matsuyama 若年層に人気のあるストリートダンスの大会を開催し、松山のダンス文化の活性化に繋げていく。	1月
<b>新</b> NHK交響楽団メンバーによる金管五重奏団 N-crafts松山公演 市民が良質な音楽を気軽に触れられる機会を提供する。 (よんでん文化振興財団派遣助成事業)	1月
劇団四季「こころの劇場」 小学生を対象にしたミュージカル「こころの劇場」公演のサポートを行う。	3月
<b>松山市野外活動センター</b>	
第26回野外活動センターまつり 地元五明地区や青少年団体などの協力を得て、自然と施設の特性を活かした野外活動の体験コーナーやバザー等、様々なイベントを開催する。	10月

## ② 教室事業

市民のニーズに合わせて各種教室を開催し、市民が文化に出会い、参加する機会を提供する。

内 容	実施時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b>	
赤ちゃんこえ浴教室 0～1歳の赤ちゃんとお母さんを対象に歌・ふれあい遊び・工作等を実施し、赤ちゃんの健やかな身体の成長と豊かな情緒の発達を図る。	通年
工作教室 コマ、けん玉など日本文化の伝統的なおもちゃをはじめ、様々な手作りおもちゃの製作を指導する。	土・日・祝 夏休み期間等
わくわく親子サイエンス教室 小学3年生から6年生までの児童を対象に、世界の偉人達が残した功績から学んでもらい科学を身近に感じられるよう、様々な科学実験を行う。	前期・後期
宇宙の学校 主に5歳から小学校低学年を対象に、身近な素材で作った教材で楽しく実験を行い、親子で宇宙のことについて学べる教室	10月 外2回
ふれあい将棋大会 プロの棋士に手ほどきを受けるとともに対局を行う。	8月
カルスポカレッジ 有識者を講師に招き、歴史、文学、生活などについて学ぶ教室	6月～12月
<b>松山市民会館</b>	
ゴスペル教室（午前・夜間コース） 専門講師の指導によるゴスペル教室	通年
小学生狂言教室 日本の伝統芸能である「狂言」を地域の小学生を対象に行う教室	7月・8月
小学生将棋教室 小学生の初心者を対象に将棋教室を実施する。	7月・8月
小学生ふれあい礼儀作法教室 茶道における様々なしきたりや様式の解説、基本的な所作を体験する。	7月・8月
小・中学生舞台芸術体験教室 小・中学生対象に舞台芸術に触れることで自己表現の向上を図る教室	10月
<b>新</b> ～手書き文字で真心を伝える～ペン習字教室 文字を書くことへの苦手意識を克服し、自信を持って“魅せる”文字を書けるようになることを目指す。	10月～11月
<b>新</b> カメラ教室（ステップアップ編） 初級編から一歩踏み込んだ内容を学び、美しい写真の撮り方を追求する。	5月～6月
カメラ教室（初級編） 女性を対象としたデジタル一眼レフカメラの使い方を学ぶ教室の初級編	1月～2月

## ② 教室事業

内 容	実施時期
<b>松山市野外活動センター</b> <b>森の陶芸教室</b> 地元陶芸家を講師に迎え、全3回コースでお皿やコップ等を制作し、完成後には作品を使って料理や飲み物を楽しんでもらう。	7月～8月・11月～12月
<b>エンジョイホリデーイベント</b> 自然観察やアウトドアクッキング等のプログラムにより、野外活動の体験の場を提供する。	
<b>(いも植付け・いも掘り)</b> 作物の育成と収穫を体験し、自然の営みに触れてもらうことで、野外活動の楽しさを体験してもらう。	(5月・11月)
<b>(ホタル観察)</b> 親水広場周辺に生息するホタルの観察をとおして、豊かな自然を体感してもらう。	(6月)
<b>(お月見会)</b> 月・天体の観察を行うことによって、野外活動の楽しさを体験してもらう。	(9月)
<b>(ミニ門松作り)</b> センター内で採取できる材料を使って、親子と一緒に工作を行う楽しさを味わってもらう。	(12月)
<b>その他の施設</b> <b>松山大学・カルスポ公開講座（松山大学）</b> 松山大学と連携し、地域文化などをより専門的に学ぶ教室	5月～7月
<b>松山シルバーコーラス事業（中央公民館）</b> 高齢者によるコーラスグループ活動を支援する。	6月～3月

## ③ 体験事業

主に長期の休み期間や週末に児童や親子を対象に、手作り体験や実地体験などを通して様々な種類の文化に共感し、また文化への関心を高めるための機会を提供する。

内 容	実施時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b> <b>星空観望会</b> 市民に広く天体観測を行う機会を提供するため、季節に応じて、月、木星、土星などの惑星や、星について解説しながら望遠鏡で観察する。	通年
<b>新 伝統文化こども伝承事業</b> 伝統文化の活性化を図るため、次世代後継者の発掘、育成を目的とし市民へ伝統文化に触れる機会を提供する。	6月～3月
<b>キッズジョブまつやま</b> 団体・企業等の協力により小中学生が、さまざまな職業を体験し、将来の目標を見つけることを目的とする。	12月
<b>新 わがまち工房事業</b> 「デザインしよう！わたしたちのこども館」をテーマに、市民参加のわがまち工房イベントを開催し、提案をもとに事業を実施する。	未定

### ③ 体験事業

内 容	実施時期
こども館イベント (あそぼうデー) 作った作品を使ってみんなで楽しく遊ぶイベントを実施し、親子、家族のふれあいの場を提供する。	(通年)
(季節イベント) 季節に合わせた手作りプレゼント工房や春のこどもイベント、まつやま子どもの日イベントなどを実施する。 ・ミニこいのぼりづくり ・母の日プレゼントづくり ・父の日プレゼントづくり ・七夕かざりづくり ・ジージーぜみづくり ・敬老の日プレゼントづくり ・どんぐり工作 ・まつぼっくり工作 ・しめなわづくり ・おに面づくり ・ひなかざりづくり	(通年)
(夏季講座) 四国電力(株)の協力を得て、こども館内での工作や科学実験を行う。最終日には発電所見学を行う(3日間コース)。	(夏季)
(おもちゃ病院) 市民が持参した壊れたおもちゃを、ボランティアのおもちゃドクターが目の前で修理することにより、物を大切に作る気持ちを育む。	(5月・8月・12月)
<b>松山市野外活動センター</b> タケノコ掘りまつり センター内の竹林でタケノコ掘りを体験し、タケノコ料理を味わってもらうことで、参加者同士の親睦を深め、自然に親しむきっかけとする事業として実施する。	4月・5月
森のやすらぎ親子アート 落ち葉や枝を利用したアートの作成や、模造紙に手や足を使ってペイントをするなど、自由な発想でのアートを体験する。	5月・8月・12月

### ④ 展示事業

市民が実施している文化活動の成果を、多くの人たちに展覧することによって、文化への共感を広げ、出会い、伝える機会を提供する。

内 容	実施時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b> カルスポロビー展 様々な文化活動の成果物を、ロビー等のオープンスペースに展示し、来館者たちに楽しんでいただくとともに、文化活動への共感の輪を広げる。	随時

### ⑤ 情報提供事業

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、文化活動の魅力を広く紹介する。

内 容	実施時期	配布予定数
施設情報誌「きゃめりあ」配布	月1回発行	15,000部
ホームページによる施設、事業案内	随時	—



## ⑥ 拠点施設運営事業

市民が気軽に安心して文化活動へ参加できるよう、文化拠点としての環境を整えることで、より多くの市民に文化への共感を広げ、出会い、伝える場を提供する。

内 容
<p><b>松山市総合コミュニティセンター</b></p> <p>○ 施設の貸与事業</p> <p>    カメラホール     より多くの市民が文化活動の発表を行うとともに文化活動に参加できるよう、舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。</p> <p>    リハーサル室・練習室 1, 2, 3・こども館     文化活動発表の練習を行うために、気軽に利用できる場の提供を行うことにより、文化拠点としての施設運営を推進する。</p> <p><b>松山市民会館</b></p> <p>○ 施設の貸与事業</p> <p>    大ホール・中ホール・小ホール     より多くの市民が文化活動の発表を行うとともに文化活動に参加できるよう、舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。</p> <p>    リハーサル室・練習室 1, 2     文化活動発表の練習を行うために、気軽に利用できる場の提供を行うことにより、文化拠点としての施設運営を推進する。</p>

## 公益目的事業2【スポーツ振興事業】

(定款第4条第1項第2号事業)  
 スポーツ振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること  
 (定款第4条第1項第4号事業)  
 松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

### ① 大会事業

市民が出会い参加することができるよう様々な競技を取り上げた大会を通じて連帯感や共感を喚起し、より一層スポーツを楽しむための動機づけとなる機会を提供する。

内 容	開催時期
<b>松山市総合コミュニティセンター</b>	
市民スポーツフェスタ トップアスリートを招へいし、クリニックやセミナー等を通じてスポーツの振興と競技力の向上を図る。	10月
アクティブ・チャイルド・プログラム 子どもが発達段階に応じて、身に付けておくことが望ましい動きを、遊びを通して実施し、運動能力の向上を目指す。	10月
坊っちゃんカップ・第11回道後温泉卓球大会 中高齢者を対象としたラージボールを使用する全国規模の卓球大会	2月
キッズスポーツフェスタ 小学生を対象としたさまざまなスポーツを体験するイベントを実施することで、将来のスポーツ人口の増加を図る。	3月
<b>松山市野外活動センター</b>	
ソフトバレーボール大会 センターの利用促進と新たな顧客層の開拓を目的に、多くの女性にスポーツをする楽しさや気軽に運動できる機会を提供する。	11月
<b>新</b> Take Koppori World Championships 2017 センター内の竹を活用して、「たけこっぼり」を製作し、競技する。世界に野外活動センターを発信し、国際色豊かな競技とする。	12月
レインボーハイランドカップ第4戦 しまなみランニングバイク選手権2018 幼児(2歳～5歳)を対象に、ペダルのない自転車で地面を蹴って進む競技で、自転車に乗るための平衡感覚を身につけながら楽しむ選手権大会	2月
<b>北条スポーツセンター・北条体育館</b>	
タグラグビー タグラグビーの体験等を通じて、子ども達に体を動かす楽しさを味わってもらい、スポーツの振興を図る。	6月
<b>新</b> キッズスポーツ施設対抗交流戦 各施設で実施しているキッズスポーツ教室の同一競技種目で交流戦を行い、更なる競技力向上意識を醸成する。	8月
<b>新</b> 舞え！！風早の郷へ 紙ヒコーキ競技大会 昔ながらの遊び「紙ヒコーキ」を通じ、全身運動することで基礎体力の向上を図る。	8月
<b>新</b> スポーツ鬼ごっこ大会 昔ながらの遊び「鬼ごっこ」を通じ、全身運動をすることで基礎体力やコミュニケーション能力の向上を図る。	2月

## ② 教室事業

技術の向上、レクリエーションとしての楽しみ、連帯感の醸成などの多様な目的や幅広い年齢層に対応する様々な教室を地域ニーズに合わせて提供し、スポーツをツールに市民が健康への関心など生涯スポーツへの意識を高めていくための事業を実施する。

内 容	実施時期
○市民が自分のレベルや目的に合わせスポーツを気軽に体験し、スポーツの楽しさを伝え、広めていくことを目的とする。	
<b>松山市総合コミュニティセンター</b>	
水泳教室 泳力と泳法別にクラス分けをして水泳を指導する教室	通年
夜間水泳教室 泳力と泳法別にクラス分けをして夜間に水泳を指導する教室	通年
水中ウォーキング 健康増進や軽倒予防のため水中ウォーキングを指導する教室	通年
アクアエアロビクス教室 温水プールを利用し、健康増進のためエアロビクスを指導する教室	通年
夜間アクアエアロビクス 温水プールを利用し、夜間に水中でのエアロビクスを指導する教室	通年
フィットネス教室 中高年を対象としてストレッチ、筋力トレーニング、バランスボール等の指導を行い、ロコモティブシンドロームを予防する教室	通年
卓球教室 参加者のレベルに合わせた卓球教室	通年
ジョギング教室 初心者からマラソン経験者までレベルに合わせたジョギング教室	通年
<b>新</b> マシン&フリーウェイト トレーニングマシンとフリーウェイト（ダンベル・バーベル）の使い方を指導することで市民の健康増進に寄与する。	通年
パーソナルアドバイス 体力、年齢、目的に合ったトレーニングマシンの使用を指導する教室	通年
プロジェクトD 肥満男性を対象としたダイエット教室で、健康運動指導士による運動指導や管理栄養士による栄養指導を行う。	5月～9月・10月～2月
愛大アクティブダイエットライフ 肥満傾向にある成人を対象に、ダイエットに関する講義及び体組成測定を行い市民の健康づくりに貢献する。	10月～12月
<b>新</b> 愛大アンチエイジング 愛媛大学医学部抗加齢センターと協働でアンチエイジングに効果のある運動指導、食事指導を行い、指導前後で測定し効果を検証する。	10月～12月

## ② 教室事業

内 容	実施時期
<p><b>松山中央公園</b></p> <p>アクアチャレンジクラブ            時間帯、種目、レベル別の水泳教室及び水泳を応用した健康教室            ・水泳教室                      ・水中ウォーキング&amp;ジョギング            ・レベルアップ教室        ・ノンストレススイミング            ・アクアビクス                ・リカバリーリラクゼーション            ・水中ダンベルビクス</p> <p>テニス教室            レベル別のクラス分けによるテニス教室</p> <p>ノルディックウォーキング教室            初心者を対象としたノルディックウォーキング教室</p> <p>フィットネス教室            中高年を対象としてストレッチ、筋力トレーニング、バランスボール等の指導を行いロコモティブシンドロームを予防する教室</p> <p>ジョギング教室            初心者からマラソン経験者までレベルに合わせたジョギング教室</p> <p><b>北条スポーツセンター・北条体育館</b></p> <p>フィットネス教室            ピラティス、エアロビクス等のフィットネス教室</p> <p>成人スポーツ教室            成人を対象とした卓球、バドミントン等のスポーツ教室</p> <p><b>複数の施設を利用する教室事業</b></p> <p>カルスポクラブ            ランニング教室からのステップアップとして実施しているランニングクラブに「サイクル事業」・「ジュニア向け事業」等を新たに加え、市民の要望に沿ったサービスをタイムリーに提供する。</p>	<p>(11月～3月)</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p>
<p>○親子でスポーツに触れ、体験し、共にスポーツ活動への関心や楽しさを広めていくことを目的とする。</p> <p><b>松山市総合コミュニティセンター</b></p> <p>親子教室            (親子教室 体操)            親子でマット、トランポリン等を使い全身運動をする教室</p> <p>(親子教室 リズム)            鈴やタンバリン等の楽器を使い、音感・リズム感を養成する教室</p> <p>(親子水泳教室)            3才児と保護者を対象に親子で楽しみながら水泳を習得する教室</p>	<p>(通年)</p> <p>(通年)</p> <p>(通年)</p>

## ② 教室事業

内 容	実施時期
<p><b>松山市野外活動センター</b></p> <p>親子わくわくデイキャンプ            テントの設営や野外炊爨活動をとおして、野外活動の楽しさを体験する場を提供する。</p> <p>ツリークライミング「ナマケもの」講座            野外活動センターの森林を利用し、木登りをとおして自然に親しむ教室</p> <p>エンジョイホリデーイベント            自然観察やアウトドアクッキング等のプログラムにより、野外活動の体験の場を提供する。</p> <p>(森のパン作り)            親子を対象に自然の中でパン作りを楽しんでもらう。</p> <p>(<b>新</b> 森のうどん作り)            センター職員が講師となり、自然の中でうどん作りを楽しんでもらう。</p> <p>(森のピザ作り)            親子を対象に自然の中でピザ作りを楽しんでもらう。</p> <p>(よもぎもち作り)            親子を対象に自然の中でよもぎもち作りを楽しんでもらう。</p> <p><b>新</b> 野活Deはじめてのキャンプ            宿泊を伴うキャンプを実施し、テント設営や野外炊爨をとおして野外活動の楽しさを体感してもらう。</p> <p>昆虫観察事業            観察ハウスでの昆虫の観察会や昆虫観察キャンプを開催する。</p> <p>森のやすらぎ親子クラブ            未就学児童と保護者を対象としてキャンプゾーンを中心に自然観察、ゲームなどのほか、施設の特色を活かした料理作りを行う。</p>	<p>8月</p> <p>11月</p> <p>(9月)</p> <p>(9月)</p> <p>(11月)</p> <p>(3月)</p> <p>9月</p> <p>7月・8月・2月</p> <p>通年</p>
<p>○小、中学生を対象としたスポーツ教室で、幼少期からスポーツ活動への関心を高めることを目的とする。</p> <p><b>松山市総合コミュニティセンター</b></p> <p>キッズスポーツプロジェクト            子どもたちが、色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場を創出する。</p> <p>(キッズハンドボール教室)            小・中学生を対象とした初心者向けのハンドボール体験教室</p> <p>(キッズ体操教室)            小・中学生を対象とした初心者向けの体操競技体験教室</p> <p>(キッズコーディネーション教室)            小学1・2年生を対象とした運動能力を向上させるトレーニング教室</p> <p>(キッズスイミング教室)            小学4～6年生の泳げない児童が25m泳げることを目的とする教室</p> <p>(キッズバドミントン教室)            スポーツ経験のない小学生を対象としたバドミントン教室</p> <p>(キッズバスケットボール教室)            スポーツ経験のない小学生を対象としたバスケットボール教室</p>	<p>(5月・10月)</p> <p>(5月・10月)</p> <p>(5月・10月)</p> <p>(6月～8月)</p> <p>(7月～8月・3月)</p> <p>(12月)</p>

## ② 教室事業

内 容	実施時期
<b>松山中央公園</b> キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが、色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場を創出する。 (キッズテニス教室) スポーツ経験のない小学生を対象としたテニス教室 (キッズベースボール教室) スポーツ経験のない小学生を対象とした野球教室 (キッズサッカー教室) 愛媛FCレディースの協力を得てスポーツ経験のない小学生を対象としたサッカー教室 (キッズコーディネーション教室) バランス能力、リズム能力、連結能力などの運動能力を総合的に向上させるコーディネーショントレーニングの教室 (キッズかけっこ教室) 全てのスポーツの基礎となるランニングを、楽しく正しく学ぶ教室 (新 キッズジョギング教室) 大会出場を目指す小学生を対象としたジョギング教室	(4月・8月・12月～2月)  (6月)  (12月)  (通年)  (8月)  (通年)
<b>北条スポーツセンター・北条体育館</b> キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが、バドミントンやテニスなど、色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場を創出する。北条地区での官学連携事業として、聖カタリナ大学から講師を派遣し、子供たちの運動能力向上を図る。	通年

## ③ 情報提供事業

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、文化活動の魅力を広く紹介する。

内 容	実施時期	配布予定数
施設情報誌「きゃめりあ」配布	月1回発行	15,000部
ホームページによる施設、事業案内	随時	—

#### ④ 拠点施設運営事業

スポーツ愛好者が活動を行うことによりスポーツの楽しさを享受するとともに、多くの市民が観戦等を通してスポーツに接する機会が持てるよう、拠点となるスポーツ施設を運営する。

内	容
<b>松山市総合コミュニティセンター</b>	
専用利用施設	体育館（専用利用スペース）
個人利用施設	体育館（個人利用スペース） 温水プール
<b>松山中央公園</b>	
専用利用施設	メイン野球場（会議室を含む） サブ野球場 プール（専用利用スペース） 屋内運動場 スポーツフロア 運動広場 テニスコート
個人利用施設	プール（個人利用スペース）
<b>松山市野外活動センター</b>	
専用利用施設	スクールゾーン（研修棟を除く） キャンプゾーン アドベンチャーゾーン
<b>北条スポーツセンター・北条体育館</b>	
専用利用施設	体育館（会議室を含む） 球技場 陸上競技場 フットサル場 野球場 北条体育館

### 公益目的事業3【埋蔵文化財保存・普及啓発事業】

(定款第4条第1項第3号事業)  
埋蔵文化財の発掘、保存、調査研究及び文化財保護の普及啓発に関すること  
(定款第4条第1項第4号事業)  
松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

#### ① 教室事業

市民が古代の生活文化を体験し、実際に発掘された遺物等に触れながら、遺物や地域に点在する古墳等の遺跡について学ぶなどの機会を提供する。

内 容	実施時期
<p><b>松山市立埋蔵文化財センター</b></p> <p><b>古代体験教室</b> 勾玉作りや染物体験など、8種類のプログラムから選べる体験教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石勾玉を作ろう</li> <li>・ガラス勾玉を作ろう</li> <li>・古代技術に学ぼう（合金編）</li> <li>・古代技術に学ぼう（石膏編）</li> <li>・ふんどう君ペンダント作り</li> <li>・染物体験</li> <li>・火おこし体験</li> <li>・土器作り</li> </ul> <p><b>わかりやすい考古学講座</b> 「地域のたから再発見」と関連して、味生・生石・余土・垣生・中島・三津浜・高浜・泊・由良地区の主要な遺跡を、発掘調査を担当した埋蔵文化財センター職員等が講座形式で分かりやすく解説する。</p> <p><b>考古館出前講座</b> 学校・公民館・児童クラブ等に出向き、スライドを使用して地域の遺跡を紹介し、遺跡からの出土品に直接触れる機会を提供するとともに、古代衣装の試着・火おこし・勾玉作り体験、遺跡めぐり等を実施する。</p> <p><b>地域のたから再発見</b> 市内の公民館等で市内地域の遺跡や発掘調査等をスライドと実物で紹介するとともに、地域住民と地域の歴史について懇談する。開催にあたり、公民館等と連携し、中高年層の参加を促進する。</p> <p><b>新 まつやまの歴史を学ぼう</b> 市民の考古学や松山の歴史への興味や関心を高めることを目指し、平日の午前中に、埋蔵文化財センター等の職員が松山の遺跡について講義し、実際に出土品に触れてもらうなど、初心者にも分かりやすい講座を実施する。</p>	<p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p>



## ② 展示事業

市民が地域の歴史について出会い、伝え、広めることが出来るよう、様々な展示を企画し、展示を通して埋蔵文化財への関心を高めるための機会を提供する。

内 容	開催時期
<p><b>松山市立埋蔵文化財センター</b></p> <p><b>四国地区埋蔵文化財センター「発掘へんろ展」</b>            四国内の埋蔵文化財センター5団体が合同で発掘出土品の巡回展を開催する。平成29年度は4ヵ年計画の3年目で、愛媛県の史跡や四国4県の古墳時代の遺跡から出土した埴輪約50点を展示し、会期中には解説会・講演会も行う。</p> <p><b>愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」</b>            (公財)愛媛県埋蔵文化財センターとの連携事業。平成28年度に発掘調査した遺跡や、発掘調査報告書の刊行された遺跡の出土品を展示する(展示报告会・講演会)ほかに、親子体験教室・歴史バスツアーなどを実施し、愛媛、松山の歴史に接する機会を提供する。            展示会「掘ったぞな松山2017」(7月～10月)            展示会「いにしえのえひめ2017」(11月～12月)</p> <p><b>新 公開承認施設記念事業</b>  <b>特別展「こだいの顔～分銅形土製品の笑顔は～」</b>            全国の埋蔵文化財センターでは初の公開承認施設認定を記念して、東京国立博物館が所蔵している国指定重要文化財の土偶(青森県亀ヶ岡遺跡出土品)など、顔に関連する考古資料約50点を展示し、会期中には解説会・講演会を行う。</p> <p><b>松山市考古館ロビー展</b>            年間を通して、考古館ロビーにおいて、市内遺跡からの出土品や様々な時代の資料等を展示する。</p>	<p>4月～7月</p> <p>7月～12月</p> <p>2月～3月</p> <p>通年</p>

### ③ 発掘調査研究事業

市内における重要遺跡等の発掘調査、周知の埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を実施し、整理、保存処理及び分析等の工程を経て、その成果物として詳細な報告書を作成し、関係各所へ配布することで、埋蔵文化財の保護思想の普及啓発に努め、考古学の研究発展に寄与する。

内 容	実施時期
<b>松山市立埋蔵文化財センター</b> 発掘調査事業 公共などが行う開発に伴う発掘調査を実施し、報告書を作成  出土物整理・保存、発掘調査報告書作成事業 遺物の整理、保存、収蔵 出土物の整理保存に基づき調査報告書を作成	随時   随時

### ④ 拠点施設運営事業

埋蔵文化財を調査・研究し、遺物などの整理・保存・収蔵に努めるとともに、これらの研究成果について報告書を作成して、これを広く全国に配信することにより、地域固有の歴史と文化の紹介を広く行う。また、これらの成果物を活用した埋蔵文化財の周知及び普及啓発を同時に行うことにより、市民が地域のアイデンティティを再発見し後世に伝えることの出来る文化施設を運営する。

内 容
<b>松山市立埋蔵文化財センター</b> 考古館 松山市内における埋蔵文化財の発掘調査によって発見された遺跡から出土した遺物やその写真等を活用し、特別展や体験学習セミナー・遺跡めぐり等を開催することにより、埋蔵文化財保護思想の普及啓発を实践する拠点施設を運営する。  情報館 松山市内で出土した土器や石器等を整理・保管し、埋蔵文化財センター及び考古館と一体となって展示・収蔵施設を備えた埋蔵文化財保護施設を運営する。

## 4 収益事業計画

### 収益事業

(定款第4条第2項第1号事業)  
管理運営する文化・スポーツ施設を公益目的以外で行う貸与事業  
(定款第4条第2項第2号事業)  
管理運営する文化・スポーツ施設における駐車場及び売店の運営

#### ① 収益事業

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店などの施設を運営する。

内	容
<b>松山市総合コミュニティセンター</b>	
○	研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与 カメラリアホール 民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与 研修会議室 企業研修や展示会などへの貸与 企画展示ホール 企業の商品展示会などへの貸与
○	施設利用者が利用する駐車場・売店の運営 駐車場
<b>松山中央公園</b>	
○	施設利用者が利用する駐車場・売店の運営 売店等
<b>松山市民会館</b>	
○	研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与 大ホール・中ホール・小ホール 民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与 会議室・和室・洋室 企業研修や展示会などへの貸与
<b>松山市野外活動センター</b>	
○	研修、会議など文化・スポーツ施設における、文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与 スクールゾーン（研修棟） 宿泊を兼ねた企業研修会などへの貸与



## 平成29年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算

(総則)

第1条 平成29年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団の収支予算は、次に定めるところによる。

(正味財産増減予算)

第2条 正味財産経常収益予算額は2,177,470千円、正味財産経常費用予算額は2,218,523千円である。

2 収益費用の各会計ごとの勘定科目及び額は、「収支予算書(正味財産増減計算ベース)内訳表」による。

## 収 支 予 算 書 (正味財産増減計算ベース)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2,318,000	3,150,000	△ 832,000	
基本財産受取利息	2,318,000	3,150,000	△ 832,000	
特定資産運用益	600,000	800,000	△ 200,000	
特定資産受取利息	600,000	800,000	△ 200,000	
事業収益	2,101,905,000	2,108,305,000	△ 6,400,000	
指定管理料収益	1,909,650,000	1,939,729,000	△ 30,079,000	
受託事業収益	128,252,000	110,241,000	18,011,000	
参加料等収益	55,886,000	51,826,000	4,060,000	
入場料収益	8,117,000	6,509,000	1,608,000	
受取補助金等	72,382,000	77,090,000	△ 4,708,000	
市補助金	72,382,000	77,090,000	△ 4,708,000	
受取助成金	0	0	0	
雑収益	265,000	296,000	△ 31,000	
受取利息	85,000	91,000	△ 6,000	
雇用保険料負担金	0	0	0	
その他雑収益	180,000	205,000	△ 25,000	
<b>経常収益計</b>	<b>2,177,470,000</b>	<b>2,189,641,000</b>	<b>△ 12,171,000</b>	
(2) 経常費用				
事業費	2,215,376,000	2,253,897,000	△ 38,521,000	
報酬	1,690,000	1,547,000	143,000	
給料	346,860,000	347,624,000	△ 764,000	
職員手当等	226,259,000	226,105,000	154,000	
賞与引当金繰入額	44,535,000	44,103,000	432,000	
退職給付費用	86,856,000	114,305,000	△ 27,449,000	
福利厚生費	116,519,000	114,101,000	2,418,000	
役員の賃金	4,277,000	4,765,000	△ 488,000	
その他賃金	207,122,000	203,553,000	3,569,000	
報償費	30,206,000	26,876,000	3,330,000	
旅費交通費	2,212,000	1,819,000	393,000	
消耗品費	51,068,000	52,069,000	△ 1,001,000	
燃料費	13,704,000	15,498,000	△ 1,794,000	
食糧費	161,000	202,000	△ 41,000	
印刷製本費	12,303,000	13,569,000	△ 1,266,000	
光熱水費	288,034,000	302,492,000	△ 14,458,000	
修繕料	11,546,000	13,883,000	△ 2,337,000	
通信運搬費	8,180,000	8,305,000	△ 125,000	
広告掲載料	203,000	537,000	△ 334,000	
検査等手数料	15,177,000	15,746,000	△ 569,000	
保険料	8,555,000	8,114,000	441,000	
使用料及び賃借料	74,264,000	69,263,000	5,001,000	
工事請負費	14,344,000	23,514,000	△ 9,170,000	
原材料費	7,093,000	6,708,000	385,000	
備品購入費	4,626,000	4,492,000	134,000	
租税公課	76,413,000	82,555,000	△ 6,142,000	
委託費	557,470,000	548,315,000	9,155,000	
リース資産減価償却費	5,388,000	3,587,000	1,801,000	
支払利息	311,000	250,000	61,000	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
管理費	3,147,000	3,666,000	△ 519,000	
報酬	8,000	8,000	0	
給料	159,000	209,000	△ 50,000	
職員手当等	141,000	164,000	△ 23,000	
賞与引当金繰入額	79,000	73,000	6,000	
退職給付費用	183,000	241,000	△ 58,000	
福利厚生費	88,000	90,000	△ 2,000	
役員の賃金	21,000	25,000	△ 4,000	
その他賃金	15,000	17,000	△ 2,000	
報償費	2,000	4,000	△ 2,000	
旅費交通費	0	1,000	△ 1,000	
消耗品費	6,000	7,000	△ 1,000	
印刷製本費	0	3,000	△ 3,000	
通信運搬費	3,000	4,000	△ 1,000	
使用料及び賃借料	28,000	31,000	△ 3,000	
備品購入費	1,000	1,000	0	
支払負担金	2,314,000	2,356,000	△ 42,000	
租税公課	83,000	89,000	△ 6,000	
委託費	16,000	343,000	△ 327,000	
<b>経常費用計</b>	<b>2,218,523,000</b>	<b>2,257,563,000</b>	<b>△ 39,040,000</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 41,053,000	△ 67,922,000	26,869,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 41,053,000	△ 67,922,000	26,869,000	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 41,053,000	△ 67,922,000	26,869,000	
一般正味財産期首残高	800,015,855	867,579,163	△ 67,563,308	
一般正味財産期末残高	758,962,855	799,657,163	△ 40,694,308	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	758,962,855	799,657,163	△ 40,694,308	

# 収支予算書(正味財産増減計算ベース)内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合 計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1			
	文 化 振興事業	ス ポ ー ツ 振興事業	埋 蔵 文 化 財 保 存 普 及 啓 蒙 事 業			公 益 目 的 外 へ の 貸 与 及 び 駐 車 場 売 店			
I 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	2,314,000	2,314,000	0	4,000	0	2,318,000
基本財産受取利息				2,314,000	2,314,000		4,000		2,318,000
特定資産運用益	120,000	318,000	56,000	0	494,000	96,000	10,000	0	600,000
特定資産受取利息	120,000	318,000	56,000		494,000	96,000	10,000		600,000
事業収益	385,955,000	1,082,772,000	319,259,000	0	1,787,986,000	310,660,000	3,259,000	0	2,101,905,000
指定管理料収益	364,399,000	1,041,964,000	190,242,000		1,596,605,000	309,786,000	3,259,000		1,909,650,000
受託事業収益			128,252,000		128,252,000				128,252,000
参加料等収益	13,439,000	40,808,000	765,000		55,012,000	874,000			55,886,000
入場料収益	8,117,000				8,117,000				8,117,000
受取補助金等	22,108,000	50,274,000	0	0	72,382,000	0	0	0	72,382,000
市補助金	22,108,000	50,274,000			72,382,000				72,382,000
受取助成金					0				0
雑収益	85,000	108,000	11,000	0	204,000	61,000	0	0	265,000
受取利息	16,000	45,000	11,000		72,000	13,000			85,000
雇用保険料負担金収入					0				0
その他雑収入	69,000	63,000			132,000	48,000	0		180,000
<b>経常収益計</b>	<b>408,268,000</b>	<b>1,133,472,000</b>	<b>319,326,000</b>	<b>2,314,000</b>	<b>1,863,380,000</b>	<b>310,817,000</b>	<b>3,273,000</b>	<b>0</b>	<b>2,177,470,000</b>
(2) 経常費用									
事業費	417,541,000	1,160,126,000	326,892,000	0	1,904,559,000	310,817,000		0	2,215,376,000
報酬	314,000	947,000	164,000		1,425,000	265,000			1,690,000
給料	73,399,000	167,365,000	55,102,000		295,866,000	50,994,000			346,860,000
職員手当等	45,860,000	114,880,000	32,888,000		193,628,000	32,631,000			226,259,000
賞与引当金繰入額	9,326,000	19,983,000	8,153,000		37,462,000	7,073,000			44,535,000
退職給付費用	17,821,000	39,148,000	16,130,000		73,099,000	13,757,000			86,856,000
福利厚生費	23,535,000	55,873,000	20,837,000		100,245,000	16,274,000			116,519,000
役員の賃金	521,000	2,676,000	464,000		3,661,000	616,000			4,277,000
その他賃金	28,740,000	64,598,000	90,797,000		184,135,000	22,987,000			207,122,000



科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合 計	
	公1		公2		公3	共通					小計
	文 化 振興事業	ス ポ ー ツ 振興事業	埋 蔵 文 化 財 保 存 普 及 啓 蒙 事 業	共 通	共 通	取 引 外 の 公 益 目 的 の 貸 与 及 び 駐 車 場 売 店	取 引 外 の 公 益 目 的 の 貸 与 及 び 駐 車 場 売 店				
報償費	5,756,000	23,896,000	179,000			29,831,000	375,000			30,206,000	
旅費交通費	203,000	320,000	1,627,000			2,150,000	62,000			2,212,000	
消耗品費	9,059,000	30,131,000	6,174,000			45,364,000	5,704,000			51,068,000	
燃料費	3,122,000	7,202,000	736,000			11,060,000	2,644,000			13,704,000	
食糧費	161,000	0	0			161,000	0			161,000	
印刷製本費	2,798,000	2,879,000	6,015,000			11,692,000	611,000			12,303,000	
光熱水費	49,570,000	189,729,000	7,074,000			246,373,000	41,661,000			288,034,000	
修繕料	2,187,000	6,195,000	940,000			9,322,000	2,224,000			11,546,000	
通信運搬費	1,128,000	4,535,000	1,734,000			7,397,000	783,000			8,180,000	
広告掲載料	57,000	93,000	0			150,000	53,000			203,000	
検査等手数料	1,758,000	10,720,000	565,000			13,043,000	2,134,000			15,177,000	
保険料	761,000	6,054,000	1,242,000			8,057,000	498,000			8,555,000	
使用料及び賃借料	13,869,000	16,646,000	38,754,000			69,269,000	4,995,000			74,264,000	
工事請負費	3,280,000	6,662,000	1,844,000			11,786,000	2,558,000			14,344,000	
原材料費	432,000	5,558,000	684,000			6,674,000	419,000			7,093,000	
備品購入費	1,031,000	2,323,000	307,000			3,661,000	965,000			4,626,000	
租税公課	13,465,000	34,930,000	16,993,000			65,388,000	11,025,000			76,413,000	
委託費	108,306,000	343,762,000	16,691,000			468,759,000	88,711,000			557,470,000	
リース資産減価償却費	1,024,000	2,856,000	754,000			4,634,000	754,000			5,388,000	
支払利息	58,000	165,000	44,000			267,000	44,000			311,000	
管理費									3,147,000	3,147,000	
報酬									8,000	8,000	
給料									159,000	159,000	
職員手当等									141,000	141,000	
賞与引当金繰入額									79,000	79,000	
退職給付費用									183,000	183,000	
福利厚生費									88,000	88,000	
役員の賃金									21,000	21,000	
その他賃金									15,000	15,000	
報償費									2,000	2,000	
旅費交通費									0	0	

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合 計		
	公1		公2		公3		共通				小計	
	文 化 振 興 事 業	ス ポ ー ツ 振 興 事 業	埋 蔵 文 化 財 保 存 普 及 啓 蒙 事 業	公 益 目 的 外 へ の 貸 与 及 び 駐 車 場 売 店	取 引	取 引						
消耗品費								6,000		6,000		
印刷製本費								0		0		
通運搬費								3,000		3,000		
使用料及び賃借料								28,000		28,000		
備品購入費								1,000		1,000		
支払負担金								2,314,000		2,314,000		
租税公課								83,000		83,000		
委託費								16,000		16,000		
<b>経常費用計</b>	417,541,000	1,160,126,000	326,892,000	0	1,904,559,000	310,817,000	0	3,147,000	0	2,218,523,000		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,273,000	△ 26,654,000	△ 7,566,000	2,314,000	△ 41,179,000	0	0	126,000	0	△ 41,053,000		
基本財産評価損益等										0		
特定資産評価損益等										0		
投資有価証券評価損益等										0		
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常増減額	△ 9,273,000	△ 26,654,000	△ 7,566,000	2,314,000	△ 41,179,000	0	0	126,000	0	△ 41,053,000		
2 経常外増減の部										0		
(1) 経常外収益										0		
経常外収益計										0		
<b>経常外収益計</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 経常外費用										0		
経常外費用計										0		
<b>経常外費用計</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
他会計振替額										0		
当期一般正味財産増減額	△ 9,273,000	△ 26,654,000	△ 7,566,000	2,314,000	△ 41,179,000	0	0	126,000	0	△ 41,053,000		
一般正味財産期首残高			9	798,624,514	798,624,523			1,391,332		800,015,855		
一般正味財産期末残高	△ 9,273,000	△ 26,654,000	△ 7,565,991	800,938,514	757,445,523			1,517,332	0	758,962,855		
II 指定正味財産増減の部												
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
III 正味財産期末残高	△ 9,273,000	△ 26,654,000	△ 7,565,991	800,938,514	757,445,523			1,517,332	0	758,962,855		

## 平成29年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 資金調達及び設備投資の見込みについて

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

### (1) 資金調達の見込みについて

平成29年度中に借入れの予定はありません。

### (2) 設備投資の見込みについて

平成29年度中に重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定はありません。